

令和4年(2022年)度年間授業計画表									
学年	2	科・系	全学科	単位	2	教科	芸術	科目	音楽Ⅱ
使用教材	教育出版 音楽Ⅱ Music View								
学習目標		①曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。							
		②個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。							
		③主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。							
単 元 と 内 容									
1 学期	ソルフェージュ			(小テスト)	リズム学習・音楽用語の理解				
	器楽(ピアノ演奏の基礎)			(小テスト)	楽器の仕組みや奏法を学び、楽譜の読み方について深く学習する				
	ソロでピアノ演奏			(テスト発表)	基礎を生かしてソロで演奏し評価する				
2 学期	器楽(ギター)			(小テスト)	ソロで1曲演奏できるようにする				
	器楽アンサンブル			(小テスト)	グループで企画し計画して練習する				
	鑑賞(ミュージカル)				音楽のもたらす力を映像から見つける				
3 学期	弾き語りにチャレンジする				課題曲を設定し、弾き語りができるようにする				
	リズムアンサンブル				仲間が作ったリズムを合わせてアンサンブルを行う				
評 価									
評価の観点				評価の趣旨					
①	知識・技能			○曲想と音楽の構造や文化的歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ○創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している					
②	思考・判断・表現			○音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。					
③	主体的に学習に取り組む態度			○主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている					
評価方法	①			②			③		年間時数
	授業の取り組み 小テスト（単元ごと行う）			授業の取り組み(発表) 小テスト（単元ごと行う）			授業の取り組み(発言・質問) 課題への取り組み(態度)		予定
									70時間
育てる能力		自己肯定感 忍耐力 主体性 他者理解 協調性 知識技能 生きる力							